

Japan Modelist Association Presents

2013・短期集中夏期パターンメイキングセミナー

# 我流パターンは非常識

限定  
50名

ドレーピングと平面製図の融合・我流ジャケットパターンメイキングの紹介

パターンメイキングの手法は立体裁断あり、平面製図や原型からの展開ありと実に様々、手法選択に当たっては各自の育ち方や慣れも大きく影響することでしょう。当然方法的優劣を論じる問題でもありませんし、作ろうとする形(服種やデザイン)に合わせて柔軟に使い分ける選択肢もあるでしょう。

何れにしても方法論の是非という狭義視点で捉えることなく、精度と効率、更にロジックとしての整合性を優先して考えれば、様々な扱いが並立すると感じています。私自身も立体平面折衷手法、時には常識と言われる範囲を逸脱することもあります。自由な発想をベースにしての「常識の嘘」という視座も必要とされるようです。

今回は我流パターンメイキングの実際を、基本的なジャケットを取り上げ1枚の布から半身トール完成までを通し、具体的な作業内容、判断の基準、パターンとアイロン処理の整合性という内容で、身頃、袖、衿の3回に分けて紹介します。モニターでは見難いという意見も考慮して人数も限定。トータルストーリーとして見て頂くようお願い致します。

By Ogura



First Step

日程 2013年8月3日・31日・9月7日

時間 午後1時より5時

12時30分より受付。  
途中休憩が入ります。

会場 杉野学園・杉野ホール

講師 小倉万寿男  
フリーランスパタンナー  
日本モデリスト協会副会長

参加費 会員 3,000円  
非会員 5,000円  
参加費は各1回分の値段です。  
当日受付にてお支払いください。

募集人員 50名限定  
※パターンに携わっている人に限ります。  
※定員に達し次第締め切ります。

カリキュラム

第1回 8月3日(土)

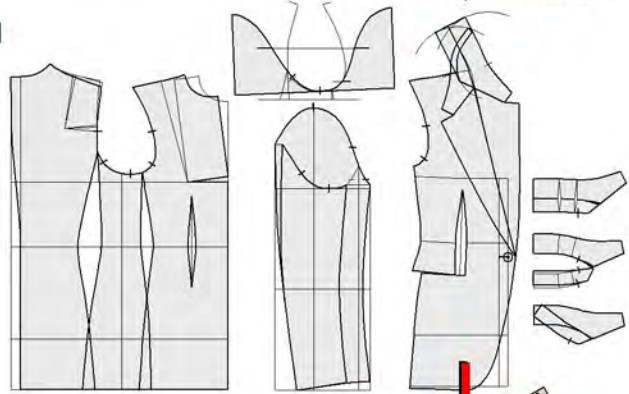
【身頃】1枚の布からドレーピング、平面上での調整作図。  
アイロン処理の意味とパターンの構造変化検証。

第2回 8月31日(土)

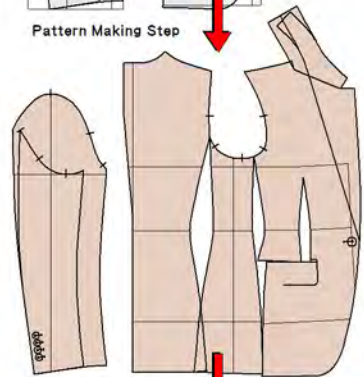
【袖】ストレートな袖原型作製、二枚袖へ移行。  
アイロン処理、筒の捻り等のロジック検証。

第3回 9月7日(土)

【衿】製図の1枚衿から衿腰切り替え2枚衿へ移行。  
ドレーピングによる2枚衿から平面の1枚衿へ移行。



Pattern Making Step



Toile Finish  
Concave Shoulder Jacket  
Natural Shoulder Jacket

## 受講申し込み書

切り離さず、この用紙のままFAXしてください。

FAX 03-5261-7075

氏名 \_\_\_\_\_

第1回

住所 〒 \_\_\_\_\_

第2回

電話・FAX等 \_\_\_\_\_

第3回

所属企業名等 \_\_\_\_\_

参加回にVを入れてください。

